

2022年12月15日（第1.0版）

整形外科に通院中および通院歴のある患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 臼蓋形成術後のCT画像評価

《共同研究の研究機関名・研究代表者》 関西医科大学附属病院・整形外科 助教 小林史朋

《研究の目的》 寛骨臼形成不全に対し臼蓋形成術をおこなった方の画像評価をおこなう

《研究期間》 研究許可日～2024年12月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2006年8月1日から2022年9月1日の間に当科で臼蓋形成術の治療を受けた方

●研究に用いる情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、X線・CT所見

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《外部への情報の提供》

当院で得られた情報については、個人名を無記載で出力し仮名で管理をおこなう

共同研究機関へはCDへ出力したものを郵送でやり取りをおこない解析を行う

情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名：大阪産業大学工学部機械工学科医工学研究室
教授 花之内健仁

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：関西医科大学附属病院・整形外科 助教
小林史朋

提供する情報の取得の方法：診療における必要な検査により取得したCT画像

《研究組織》

[研究責任者]

大阪産業大学工学部機械工学科医工学研究室 花之内健仁

《この研究での診療情報等の取扱い》

診療情報等には仮名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学附属病院 整形外科 担当医師 助教 小林 史朋

大阪府枚方市新町2-3-1

電話 072-804-0101（代表） FAX 072-804-2439